

# ご存知ですか？ クーリングオフ

クーリングオフとは「cooling(頭を冷やす)」と「off(離れる)」という意味から、訪問販売などで契約したときに、一定期間内であれば契約を解除(やっぱり契約はやめます!! という事)できる権利です。



消費者の権利です 有効に活用しましょう

クーリングオフがあるのは訪問販売やキャッチセールス(路上などで呼び止められて営業所などに連れて行かれる)、電話勧誘販売、マルチ商法、内職商法、エステや学習塾などです。

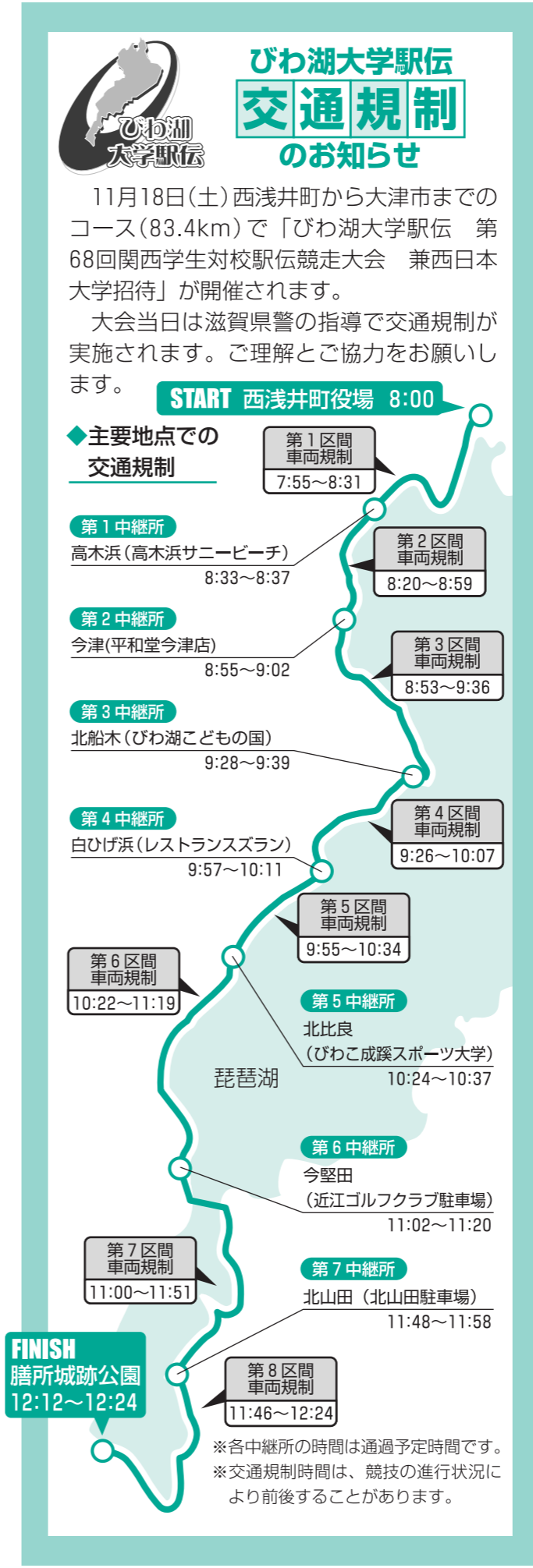
**注意!!** 訪問販売などは**8日間** マルチ商法、内職商法は**20日間** 通信販売には**ありません**。

詳しくは… 消費生活相談窓口(市役所内) ☎(25)8125

## もうひとつご存知ですか？ 「あんしんお手伝いサービス」

- **どんな人が使えるの？**  
契約などの判断をすることが不安な方や、お金の管理に困っている方。  
(例えば認知症の方、知的障害のある方、精神障害のある方など)
- **どんなサービスなの？**
  - ・福祉(介護保険など)サービスの利用のお手伝い
  - ・お金の出し入れのお手伝い
  - ・事務手続きのお手伝い
  - ・通帳や証書の預かり

手続き、相談はこちら… 社会福祉法人 高島市社会福祉協議会 ☎(36)8220 FAX(36)8221



## 市長日記

10月21日、びわこ環状線が開通し、敦賀や長浜、米原への利便性が向上しました。このことは、北陸や東海、関東との往来力が向上したこと、高島が近くなったことを意味します。マキノ町を新たな玄関口にして私達の心理も転回し、チャンスを活かす努力を皆さんと共に重ねていきたいと存じます。

10月初旬には、オーストラリアから究極のエコツアーと銘打って20人の中高年者ツアーが高島を訪れ、マキノの民宿に滞在しながら普段着の日本を堪能されました。また、修学旅行やスポーツ、文化活動の合宿も増えており、日本家屋の民宿が評判上々です。マンションやアパート暮らしでは学べないことが沢山あるとのこと。びわこ里山観光振興特区のビジネスプラン・オーディションには、市内から25件、市外から6件の応募がありました。時代が高島にヒントを合わせ始めた?

さて、古事記や日本書紀に記された古代ロマンの中で一際光を放っているのが継体天皇です。この26代天皇の生誕地は、近江国高嶋郡三尾(弥乎)説が最も有力で、わが高島市なのです。来年の2007年は、継体天皇が507年に樟葉宮で即位されて1500年を迎えるため、ご当地の枚方市や継体天皇のお母さん振媛の里、越前国高向の坂井市では記念事業の計画が練られ、地域活性化へと意気盛んです。高島市もこの「継体連邦アカデミー」の呼びかけに参加していくとともに、改めて「あるもの探し」を実践し、みんなの宝物にしていきたいと思えます。

市内には継体天皇にまつわる史跡が点在しています。安曇川町田中には、お父さんの彦主人王の王塚古墳(陵墓参考地として1905年に宮内庁が買収)があり、近くにはお母さんの振媛の伝承がある「安産もたれ石」。三尾里には、出生・誕生の折の胎盤を埋めたとされる胞衣塚が。その南側を御殿川が流れ、鴨川には天皇橋が架かり、鴨稻荷山古墳も副葬品の豪華なことから彦主人王の御陵もしくは三尾氏の首長を葬ったとする見方が根強いとのこと。市内には三尾、水尾、三重生などの苗字や地名や神社が存在します。

また25代で天皇家が途絶えそうになった際、5代遡って継体天皇が見出された背景に、大陸交易や琵琶湖の湖上交通、そして古代製鉄を支配する近江勢力の優位があったとの見方があり、北マキノ製鉄遺跡をはじめ高島市北部に広がる古代製鉄跡や、今津町北仰の津野神社付近が鉄生産に関与した古代豪族・角山君の本拠地であるとされることは正にその証拠かもしれません。琵琶湖が瀬田川から淀川そして瀬戸内海へと繋がっていた頃を思うとわくわくしますね。奈良の都を造営した際も朽木のオグラスから材を切り出したとの伝承があり、私達の郷土は、豊かで魅惑的な古代ロマンの郷でもあるのです。「合併してよかった」を一つ一つ見つけ、磨いて参りましょう。

**シリーズ さと 環の郷 高島を目指して その十一**

**地元自信と誇りを エコツーリズムでつなぐ**

◆ **エコツーリズムとは**  
「エコツーリズム」という言葉を耳にされたことがあると思いますが、その意味は、「自然環境や歴史文化を対象に体験や学びを通して、地域の自然や歴史文化の保全に責任を持つ観光」のことを指します。本市は、環境省が指定する全国13地区のエコツーリズムモデル地区の一つとなったことをきっかけに、里山などの身近な自然、地域の産業や生活文化を活用した地域づくりを目指しています。

◆ **人の思いが変わる・地域が変わる**  
エコツーリズムはその地域を応援する人々を地域内外に求める取組みでもあります。「そこにいくから、その地域が守られる」「たくさんの方に魅力を知ってもらいたい

現在、本市の森・里・湖を楽しみながら学習するエコツアーを集めた「湖西まるごと体験博」が開かれています。皆さんも、高島の魅力を体感し、改めて地元自信と誇りをもたらず「自慢探し」に参加してみたいかがでしょうか。

湖西エコツーリズム推進協議会事務局(市役所企画調整課内) ☎(25)8114